

2011年11月1日

## 日本現象学・社会科学会報 第84号

日本現象学・社会科学会 事務局  
〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2  
群馬大学社会情報学部  
砂川（比較文化基礎論）研究室内  
Tel/Fax: 027-220-7437（直通）  
E-mail: 事務局<info@jssps.org>  
ホームページ: <http://www.jssps.org/>

### 1. 第28回年次大会（2011年度）について

2011年度年次大会（第28回）を、来る2011年12月3日（土）、4（日）の両日にわたり、木村正人会員を世話人として高千穂大学において開催いたします。会員各位をはじめ、多数の皆様のご参加をお願い申し上げます。本会報では、会場及びプログラムの概要をお知らせします。

#### 【会場のご案内】

会 場：高千穂大学

所在地：〒168-8508 東京都杉並区大宮2丁目19-1

\* キャンパスマップ <http://www.takachiho.jp/campus/campusmap.html>

大会会場：12月3日（土）1号館

12月4日（日）10号館

交 通：アクセスマップ <http://www.takachiho.jp/access/index.html>

\* 最寄り駅からの移動手段など

1) 山手線・新宿駅または渋谷駅から西永福駅（井の頭線）まで13分

（新宿駅からの場合は、明大前のりかえ）、西永福駅から本学まで徒歩7分

2) 中央線・吉祥寺駅から西永福駅（井の頭線）まで10分、西永福駅から本学まで徒歩7分

※ お車でのご来校はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。

#### 【会場近辺のホテルのご案内】

JR中央線、京王井の頭線の沿線で吉祥寺、渋谷、新宿など、多数のホテルがあります。

#### 【懇親会場のご案内】

高千穂大学内の会場を予定しています

## 2. 「一般報告」、「土曜企画」及び「日曜企画」について

今回も「一般報告」、「土曜企画（土曜シンポジウム）」及び「日曜企画（日曜シンポジウム）」を軸にして、番外のディスカッションや情報交換の場としての「懇親会」で、大会が構成されます。「土曜企画」及び「日曜企画」については、以下のような企画が進行中です。本会報では簡単な概略をお知らせしますが、詳細なプログラムは次の会報（11月中旬に発行予定）でお知らせする予定です。ご期待ください。

### 【土曜企画】 「核と社会」

司会に東京国際大学の柄本三代子先生をお迎えし、「核と社会」をテーマに、この分野に通暁されご活躍中の以下三氏からご提題をいただきます。

それぞれ、核-原子力の社会的選択とメディアの役割、原子炉立地地域の利害と中央-地方のポリティクス、脱原発運動の方法論と可能性などの観点から御発題いただけるものと思います。

#### 【報告者】

- 武田 徹氏（ジャーナリスト・評論家 『「核」論』『原発報道とメディア』ほか）  
開沼 博氏（社会学者 『フクシマ論 原子カムラはなぜ生まれたのか』）  
毛利 嘉孝氏（社会学者 『ストリートの思想』『文化＝政治—グローバリゼーション時代の空間叛乱』ほか）

【司会】 柄本 三代子氏（東京国際大学）

### 【日曜企画】 「信頼」

「信頼」概念をめぐっては、これまで諸々の学問領域（哲学・社会学・社会心理学等）で、それぞれの学的関心から研究が進められてきました。他方、日常生活のさまざまな場面で、「信頼」が、安心・安全と関係づけられた文脈で用いられているのを目にすることも多くありました。しかし、〈3・11〉およびそれ以後の惨事で、容易に言葉にし難い状況が続くなかで、（社会における）「信頼」とはいったい何なのか、といった根本的な疑問を感じた人も少なくないのではないのでしょうか。

日曜日に開催される大会シンポジウムでは、今後の社会のあり方も見据えながら、社会をかたちづくる基礎にもかかわるテーマとして、「信頼」をとりあげます。

#### 【報告者】

- 浜 日出夫氏（慶應義塾大学・提題報告1）  
嘉指 信雄氏（神戸大学・提題報告2）  
永守 伸年氏（京都大学・話題提供者）  
丸山 徳次氏（龍谷大学・コメンテータ）

### 【一般報告で報告される皆様へ】

配布資料は40部程度、各自でご用意頂きますようお願い致します。また、パワーポイントなどをお使いの方はその旨の可能性について事務局までお問い合わせ下さい。会場校と可能性について相談したいと思います。

### 3. 会費納入のお願い

2011年度(2010年12月～2011年11月)の会費の納入をお願いいたします。払込用紙を同封させていただきましたので、郵便振替にてご納入いただきますようお願いいたします。

なお、過年度分に未納のある方には、あわせてご請求させていただいております(過年度分のある方につきましては、同封しました「払込取扱票」の「通信欄」に振り込みをお願いする年度を記載させていただいておりますが、「通信欄」で何も触れていない場合は今年度分のみ請求になります)。また、2011年度以降の会費を既に納入されている場合は今回の請求はありません。

\* 年会費は、一般会員2,000円、学生会員1,000円となっております。

\* 新入会員の方は会費とともに入会費(一般会員1,000円、学生会員5,000円)もあわせてご請求させていただきます。

郵便振替口座：00920-2-56364 (加入者名：日本現象学・社会科学会)

事務局の作業の遅れで「会費納入のお願い」が遅くなってしまいました。その上でのお願いで恐縮ですが、できるだけ11月中旬までに振り込んでいただけますと幸いです。ご協力をよろしくお

願いいたします。また、大会当日、受付でもお支払いいただけます。

### ♥ 事務局からのお願い

☆ 会員の方で住所変更があったため会報が返送されてきた方がいらっしゃいます。事務局で確認できた方もいらっしゃいますが、以下の方々は確認できていません。もし連絡先をご存知の方がいらっしゃいましたら事務局までご一報をお願いします。

(敬称略) ※省略

☆ 2010年度の総会(2010年12月大会時に開催)で承認されました「2010年度(2009年12月～2010年11月)決算」と「2011年度(2010年12月～2011年11月)予算」につきましても、併せて同封させていただいております。ご確認下さい。

以上